

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
経営協議会（平成22年度第1回）議事要旨

1. 日 時 平成22年6月1日（火）14:00～15:45
2. 場 所 奈良先端科学技術大学院大学 事務局3階 会議室
3. 出席者 磯貝議長（学長）
村井、新名、澤田、畚野（以上理事）、木戸出、垣内（以上副学長）、
東（経営企画部長）の各委員
石井、佐々木、志村、宮鳶、森下の各学外委員
- 欠席者 井上、小出、CASSIMの各学外委員
- 出席監事 東山、三木
- 陪席者 堀江部長
鈴木、吉田、奥田、大場、林田、梅野、向井の各課長
中條環境安全衛生管理室長

（配付資料一覧）

- 資料1 経営協議会（平成21年度第4回）議事要旨（案）
- 資料2 - 1 平成22年6月に提出する実績報告書等
- 資料2 - 2 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に
関する報告書（案）の概要について
- 資料2 - 3 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に
関する報告書（案）
- 資料2 - 4 平成20、21年度中期目標の達成状況報告書（案）について
- 資料2 - 5 平成20、21年度中期目標の達成状況報告書（案）
- 資料2 - 6 学部・研究科等の研究業績
- 資料3 平成23年度概算要求の概要
- 資料4 - 1 平成21事業年度財務諸表
- 資料4 - 2 平成21事業年度奈良先端科学技術大学院大学の決算について
- 資料5 第1期中期目標期間事業報告書（案）
- 資料6 「国家公務員の育児休業等に関する法律」及び「育児休業、介護休業等育
児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の改正に伴う本学の対
応及び関連学内規程の一部改正について
- 資料7 平成22年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制
- 資料8 本学の主な動きについて（平成22年3月25日（木）～平成22年5月
31日（月））
- 資料9 全学情報システムの一元管理に向けて 附属図書館と情報科学センターの
統合案
- 資料10 平成22年度外部資金の受入れについて
- 資料11 平成22年度科学研究費補助金交付内定状況
- 資料12 成績優秀学生に対する本学独自の奨学制度の創設について（素案）

資料 1 3	国立大学法人化後の現状と課題（中間まとめ（案））について（国立大学法人化後の現状と課題について（中間まとめ（案））概要、国立大学法人化後の現状と課題について（中間まとめ（案））、参考資料）
資料 1 4 - 1	科学技術基本政策策定の基本方針（案）について（科学技術基本政策策定の基本方針（案）概要、科学技術基本政策策定の基本方針（案）（パブリックコメント募集文書））
資料 1 4 - 2	科学・技術予算編成プロセス改革「アクション・プラン」（案）について（科学・技術予算編成プロセス改革「アクション・プラン」（案）に関する意見募集、平成 2 3 年度科学・技術重要施策アクション・プラン（パブリックコメント募集案））
参考資料	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学平成 2 2 年度経営協議会委員一覧
参考資料	関係する学内規約について

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

資料 1 の前回（平成 2 1 年度第 4 回）の議事要旨（案）について、原案どおり承認された。

（審議事項）

（ 1 ）平成 2 1 事業年度及び中期目標期間評価にかかる報告書（案）等について

村井理事から、資料 2 - 1 ~ 6 に基づき、平成 2 1 事業年度及び中期目標期間評価にかかる報告書（案）等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、今後は、役員会への附議を経て、6 月 3 0 日までに文部科学省国立大学法人評価委員会又は大学評価・学位授与機構へ提出することが確認された。

（ 2 ）平成 2 3 年度概算要求について

澤田理事から、資料 3 に基づき、平成 2 3 年度概算要求の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、今後の軽微な加除・修正等については、学長に一任のうえ、役員会への附議を経て、概算要求関係資料を 6 月 1 7 日までに文部科学省へ提出することが確認された。

（学外委員からの主な意見は、次のとおり）

- ・組織の見直しに関し、専攻を見直すことにより、情報生命分野とバイオサイエンス分野の両方が技術的な連携を取り、さらに発展させるようなかたちに組織を見直すことは非常に良いことだと思う。
- ・組織の見直しに関し、専攻を見直すことにより、情報科学研究科とバイオサイエンス研究科とが連携していくことは良いことだと思うが、物質創成科学研究科との連携についても検討すべきである。
- ・概算要求の新規プロジェクトの内容について、以前要求したものについては、再度中身を整理し、内容を進化させていくことが重要だと思う。
- ・施設費の概算要求について、奈良先端大独自の特殊性等を追記し、必要性を説明したほうがいいのではないか。

（ 3 ）平成 2 1 年度決算について

澤田理事から、資料4 - 1 ~ 2に基づき、平成21年度決算の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、今後は、役員会への附議を経て、財務諸表を6月11日までに文部科学省へ提出することが確認された。

(4) 第1期中期目標期間における事業報告書(案)について

澤田理事から、資料5に基づき、第1期中期目標期間における事業報告書(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、今後は、役員会への附議を経て、6月30日までに文部科学大臣へ提出することが確認された。

(5) 「国家公務員の育児休業等に関する法律」及び「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の改正に伴う本学の対応及び関連学内規程の一部改正について

澤田理事から、資料6に基づき、法律の改正に伴う本学の対応及び関連学内規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(報告事項)

(1) 運営体制について

学長から、資料7に基づき、平成22年度における本学の運営体制について、報告が行われた。

(2) 本学の主な動きについて(平成22年3月25日~平成22年5月31日)

学長から、資料8に基づき、平成22年3月25日から平成22年5月31日に行われた本学の活動等について、報告が行われた。

(3) 全学情報システムの一元管理に向けて - 附属図書館と情報科学センターの統合案 -

木戸出副学長から、資料9に基づき、全学情報システムの一元管理に向けた附属図書館と情報科学センターの統合案について、報告が行われた。

(4) 平成22年度外部資金の受入れ状況について

新名理事から、資料10に基づき、平成22年度外部資金の受入れ状況について、報告が行われた。

(5) 平成22年度科学研究費補助金の交付内定状況について

新名理事から、資料11に基づき、平成22年度科学研究費補助金の交付内定状況について、報告が行われた。

(その他)

(1) 成績優秀学生に対する本学独自の奨学制度の創設について

村井理事から、資料12に基づき、成績優秀学生に対する本学独自の奨学制度の創設について、説明が行われた。

(2) 国立大学法人化後の現状と課題(中間まとめ(案))について

学長から、資料13に基づき、文部科学省の国立大学法人化後の現状と課題(中間まとめ(案))について、説明が行われた。

(3) 科学技術政策の最近の動向等について

学長から、資料14 - 1 ~ 2に基づき、総合科学技術会議の科学技術基本政策策定の基本方針(案)及び内閣府の科学・技術予算編成プロセス改革「アクション・プラン」(案)の説明に加え、科学技術政策の最近の動向等について報告が行われた。

(学外委員からの主な意見は、次のとおり)

- ・第4期科学技術基本計画が策定されることに向けて、リサーチ・ユニバーシティなどのキーワードとの関係の中で、奈良先端大がこれから向かって行く方向性を検討していくことが重要だと思ふ。
- ・政府の科学技術政策に関して、政策の内容が高等教育という大学本来の在り方と乖離してきていると感じており、そのことについては、大学からもっと意思表示や意見表明をしていく必要があると思ふ。

以 上